

🌸シルバーだより

あゆみ



No.68
令和8年7月発行

編集・発行／(公社)千葉市シルバー人材センター広報部 ☎ 260-0843 千葉市中央区末広3-17-15 ☎ 043-265-0070

令和8年度 定時総会



千葉市生涯学習センター2階ホール

令和8年度定時総会を6月25日（木）に千葉市生涯学習センター2階ホールにて開催しました。

千葉市長代理として秋幡浩明千葉市保健福祉局長並びに松坂吉則千葉市議会議長より祝辞を頂戴しました。

議事では令和7年度の「事業報告」、「決算」、「監査報告」及び「役員（理事）の選任」など4件の議案について審議し、いずれも賛成多数で承認されたほか、令和8年度事業計画についてなど4件の報告を行いました。

働くよろこびと社会参加

理事長あいさつ



理事長
出山 利明

令和8年6月25日に開催されました定時総会並びに第3回理事会におきまして、会員並びに理事の皆様方のご賛同をいただき、千葉市シルバー人材センターの理事長に就任いたしました出山利明（はやま としあき）でございます。皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

会員の皆様におかれましては、働くことを通じて生きがいを得ると共に、地域社会の活性化に貢献していただいておりますこと、あらためて敬意を表するとともに、心から感謝申し上げます。

さて、近年の物価高騰の流れは留まる兆しを見せず、建設資材や

人件費は益々上昇し、我々を取り巻く社会・経済状況は一段と厳しくなっております。

さらに、中東での軍事衝突により、これに起因した原油供給不安が、様々な業界に深刻な影響を与え、燃料費の上昇にとどまらず、製造過程で燃料・電力・石油化学原料（ナフサ）を使用するほぼ全ての資材に価格高騰と供給不足が波及しているとのことでした。

報道によれば、和平合意が成立し、原油の供給が再開されるようですが、先行き不透明な状況下では、当センターにも少なからず影響が出ることが懸念されるため、一刻も早い流通の正常化が望まれるところなのです。

昨年度は、フリーランス法に基づく、令和8年4月からの「包括的契約」に係る契約・経理事務に的確に移行するため、令和7年度までが計画期間の「第4次基本計画」を2年延長し、あらたに、会員の皆様からご意見をいただきながら「第4次基本計画（延長追加

版）」を策定しました。

また、取り組みの成果としての主な数値ですが、入会者数は432人で会員数は2,232人となりましたが、目標値である2,330人には届かず、前年度を下回る結果となりました。

契約金額全体では10億5,948万円となり、目標値の11億500万円を下回りました。が、請負事業が前年度比32%減の9億817万円に対し、派遣事業は22.1%増の1億5,131万円と大きく伸びました。

さらに、安全就業に関して、重篤事故発生はありませんでしたが、傷害事故19件、賠償事故14件となったことに加え、就業途上の熱中症を原因とする転倒事故も発生し、残念ながら目標を達成できませんでした。

今年は昨年以上に40℃以上の酷暑日も予測されていることから、健康管理には更なる配慮が必要なることを痛感いたしました。

今年度は引き続き、延長した

「第4次基本計画」の確実な推進に加え、令和10年度からのあらたな「基本計画」の策定方針を定めるなど、様々な課題が山積しており、一つ一つの的確に対応していかなければなりません。

微力ではありますが、粉骨砕身努力して参りますので、会員皆様のご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後に、会員皆様のご健勝とご活躍、ご多幸をご記念申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



総会次第

- [illegible]

表彰について

理事として活躍された方、職群班の班長・リーダーとして活躍された方、安全就業標語の最優秀賞・優秀賞を受賞された方々5名が表彰されました。

△會員表彰者▽

(1) 役員表彰

理事

(2) 班長等表彰

会 員

会
員

(3) 会員表彰

岡村	柳沼
晴美	憲二

（敬称略）



新役員体制

理事長

副理事長

常務理事

理事

出山 利明

稲場 洋子

中村 浩一

安齋 惠子

早山廣志

佐々木 一

鈴木 健司

高橋 紗子
島本 杏台

鶴井 啓治

待田 志郎

三上義昭
浅井去又

監事

大田	山中	國方	戸川	千田	高橋	島岡	河治	泉田
洋介	玲子	俊治	透	多加志	公子	晴之	行男	茂

退任された理事

松江稻
浦口生
良榮勝
恵一義

(敬省略)



各種講習会について

植木剪定講習会

開催日 5月20日(水)
参加者 36名

千葉市中央浄化センターで行われた植木剪定講習会は、降雨もなく安全に行うことができました。講習会では、ロープワーク講習、低木の剪定、刈込みの取扱い技能向上講習、マツの剪定技能向上講習、透かし剪定技能向上講習を行い、講師会員の指導のもと参加者は技能向上に励みました。



刈払機講習会

開催日 6月22日(月)
参加者 23名

高齢者スポーツ広場にて刈払機講習会を開催しました。

座学と実習を通して「刈払機の安全作業」について、参加会員の知識の習得や確認をしました。実習では、除草班の役員会員が講師とそのサポートにあたり、皆さん積極的に参加されていました。



障子・網戸張替え体験会

開催日 5月27日(水)
参加者 12名

花見川区にあります犢橋地域福祉交流館1階の犢橋作業所にて、障子・網戸張替え体験会を開催しました。大変多くの会員が参加し、熱心に取り組んでいました。

実技体験では、襖・障子張り班で就業している会員が指導者となり、グループに分かれて張り替えを行いました。



センターではさまざまな講習会を実施しています。
みなさまのご参加をお待ちしています！！
詳細は年4回発行される事務局だよりをご覧ください。

講師をお招きし、講義と実技を通して清掃方法について学びます



● 屋内清掃講習会 ●

ワードやエクセルの基礎からZOOMまでわかりやすいテキストとともに学びます



● パソコン講習会 ●

賞状の基本的な書き方と技能向上を図ります



● 賞状書き講習会 ●

交通事故の発生状況や自転車の安全利用について教えてもらいました



● 交通安全講習会 ●

理学療法士を講師にお招きし、身体機能維持や転倒予防に役立つ体操を教わります



● 健康教室 ●

砥石を利用した包丁やハサミの研ぎ方を学びます

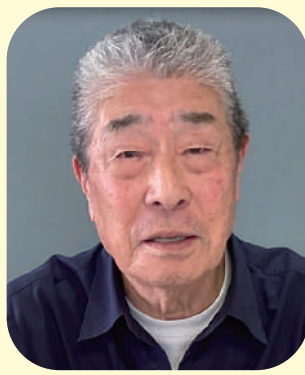


● 刃物研ぎ講習会 ●

会員インタビュー

当センターでいきいきと活躍されている会員をご紹介します。

長年に渡り「襖・障子張り班」の主力の一人として活動を続ける



黒田 喜栄司 さん

入会のきっかけ

千葉市シルバー人材センターの「襖・障子張り班」は現在11人で3つの班を作り、仕事の依頼が来ると順次対応しています。

センターの存在は市の広報や近くで開催していた区民まつりで知っており、それまで勤めていた会社を定年で退職後、ぼんやり家に居るより何か仕事をしたいと思い、入会を決めたそうです。

以前勤めていた会社は建築のアルミサッシ販売であり、販売促進のため現場に行つて様々な職人さんと会う機会が多く、作業現場の雰囲気にも馴染んでいた事と、元々DIYが好

きな事もあり、センターで紹介された「襖・障子・網戸の張替え」は面白そう、やってみたいと思い始めたそうです。

通常は月に10日ほど稼働しているそうですが、年末になると受注が増え、稼働が増えるそうです。

作業内容

受注を受けると受注先に連絡して訪問日を決め、依頼を受けた襖や障子などを引取りに行きます。作業は花見川区横橋町にある作業所で行い、完成したものを納入する仕組みです。班での作業は流れ作業で行うのではなく、担当者が1枚を最初から最後まで仕上げる様にしているそうです。

綺麗に仕上げるコツ

黒田さんによればコツは三つあるそうです。

①作業台や道具箱をきちんと整理整頓し、作業中に色々探し回らない様にすること。仕事のできる人は道具もきちんと揃える。

②だらしない服装をせず、作業所までの服と仕事時の服は、はっきりと分ける。だらしない服装をする。作業の結果もだらしくなる。服装のON/OFFをしつかりし、「今から仕事だよ」と気持ち

ちを引き締める事がとても大事。穴の開いた靴下やズボンの引きずりなどもつてのほか。

③受注を受けた御宅を訪ねた際には家の中をしつかりと見て、受注品の搬入・搬出、運び込みをスムーズにやれるようルートを確認しておく事。特に床・照明・鴨居などに襖などをぶつけない様に注意するのが大切。との事でした。

嬉しい「ありがとう」の言葉

人知れず苦労を重ね、出来上がった受注品を何事も無く収めて届けた時のお礼の言葉は本当に嬉しいと語る黒田さん。帰りの車の中でホッとして、思わずニコニコして帰るそうです。

そして様々な家庭を訪問する中で、今も心に残る思い出は、ご主人を亡くされて間もない家庭を訪ねた時の事。

綺麗になった襖や障子を届けると、奥さんが仏壇に向かい、「障子や襖がとても綺麗になりましたよ」と報告されていた。それを聞いてなんとも言えずジンとする思いがしたそうです。

最後に「健康の秘訣は？」と尋ねると「それはシルバーの仕事です」と黒田さん。「自分は物を始めると

集中する方で、仕事中は立ち仕事なので常に動いています。これこそ健康の秘訣です。」だそうです。

しかし実は長年、少年野球の指導を続け、今も審判や顧問を務める事や、一眼レフのカメラを抱え、頻繁に京都や奈良に写真を撮りに行くのも大好きだそうです。人生の楽しみ方を知っておられるのも健康の秘訣でしょう。

これからの目標は「父親の年まで生きる事」と語る黒田さん。何時までもお元気で色々チャレンジしてください！



取材は藤原啓子会員にお願いしました。



発注者の満足度向上による、さらなる就業機会の確保につなげるため、令和7年度上半期までにご利用いただいた発注者382件に（無作為抽出）に対し、アンケート調査（お客様満足度調査…5項目）を実施し、251件（回答率65・7％）の回答がありました。

会員の皆様の、日頃からの丁寧な作業のおかげで、各項目に対し、発注者からは概ね高評価を得ることができました。

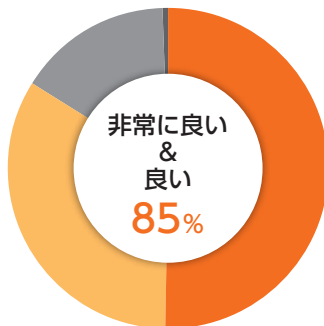
今後も更に安全に留意し、丁寧な作業をよりしくお願いします。

発注者へ満足度調査を実施しました。

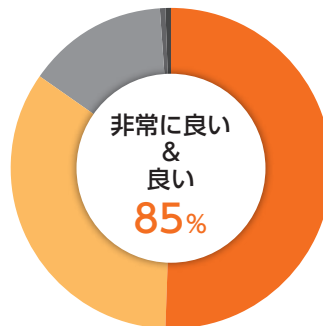
就業内容について

項目 \ 評価	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い	その他
就業態度・言葉使い	95	63	29	1	0	0
作業の出来栄	100	67	28	1	0	1
依頼した感想	86	86	22	3	0	1

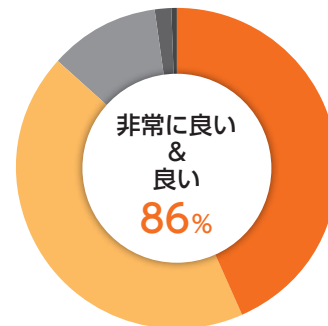
就業態度・言葉使い



作業の出来栄



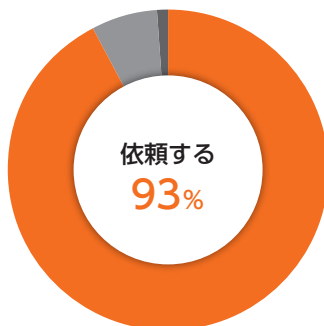
依頼した感想



仕事の再依頼について

項目 \ 評価	依頼する	わからない	依頼しない
再依頼	184	13	2

再依頼



引き続きよろしく
お願いします。





お花見

中央区 早川 武夫

このコーナーでは、会員の皆様から寄せられた投稿をご紹介します。

会員の広場



アイスクャンデー 売りが来たゾ

会員の広場では
皆さまからの寄稿を

大募集!!

絵や短歌、
ペットの写真 など…

皆さまからのご応募
お待ちしております

事務局からのお知らせ

新規職員紹介

4月より3名の職員が入職しました。



総務課 吉田課長



事業課 天野課長



総務課 菅俣主事

総務課、事業課に新たな戦力が加わりました。

新しい仲間と共にこれからも努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いします。

X（エックス）とFacebook（フェイスブック）をやっています。

「各種講習会・研修会」や日々の出来事などを中心に投稿していますので、是非ご覧ください。

ホームページ



X



Facebook



表紙の題字「あゆみ」は、毛筆班 鳥羽正子 会員の書となります。